

## 発刊のことば

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 長島, 昭 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00005894">https://doi.org/10.14945/00005894</a>

## 発刊のことば

私達の地学研究グループも、二支の春を迎え、初めての卒業生・修養生を送るまでに成長した。

憶えば、昭和26年5月、青い海面がその青さを増し、ようやく夏にならうとする大崩海岸で、ハンマーを握つたのがこのグループの発生の機会であつたらう。その後8月には箱根山に行き、また昭和27年の1月、8月、12月には県の地質調査に参加した。その間には県内の有数の鉱山の見学や県内各地の巡検等、暇には席の温まる時のない程行動したものだ。

大崩巡検の最初の第一歩は幼児の歩きはじめに似て頼りないものであつた。しかし、諸先生方のお骨折りにより、今日にまで成長した。そして学業を卒えて社会に出る人々を送るようになった。その時にあつて、今までの歩み、足あと、をこゝに集めてグループの歴史の第一ページとすると共に今後の発展の基礎づけとしたい。

長 島 昭